

dance performance

# HER VOICE

彼女の声

theatre company  
KAMOME-ZA

下半身を土に埋めた姿のまま、とりとめのない日々のうつろいをひたすらお喋りしつづけるひとりの年老いた女。サミュエル・ベケット作品の膨大な「セリふ」の合間に書き込まれた大量の「ト書」きに着想を得たこの作品は、下半身を隠し、移動の許されない限られた空間で、上半身と顔の表情だけで演じられる独創性あふれる dance performance です。静謐と笑い、情熱と諦観がめまぐるしく交錯し、はかなく通りすぎていく類まれなひとときが、人生の黄昏からの「声なき饒舌」を、诗情ゆたかに語り伝えます。■ 鷗座のレパトリーとして上演を重ねてきた『しあわせ日和』をあらたに再構成した新作です。2日間限りの上演ですが、ひとりでも多くの皆さまとの実のりある出会いの場となりますよう、こころから願っています。

TPAM2016 横浜 鷗座 showcase dance performance **HER VOICE** 彼女の声  
構成・演出佐藤 信／振付・出演竹屋啓子／助演伊川東吾 ■ 日時 2016 年2月6日(土)午後7時30分開演2月7日(日)4時30分開演(受付は開演30分前より) ■ 会場 BankArt Studio NYK 1F kawamata Hall(横浜みなとみらい線「馬車道」下車6[赤レンガ]出口徒歩4分) ■ 入場料金 3,500 円 ■ 予約(11月1日より) phone 080-9676-0582 web <http://www.kamome-za.com> e-mail [mail@kamomeza.net](mailto:mail@kamomeza.net) ■ セリフのない劇、というか、踊らない舞踏というか、どっちでもいいのですが、見ていて思ったことはただひとつ。この作品はラディカルな人間存在に達しているということです。佐藤康(フランス演劇研究)／これほど美しい『しあわせな日々』を私は知らない。岡室美奈子(ベケット研究・早稲田演劇博物館館長)／ダンサーである竹屋啓子の動きを封じることによって言葉以上の表情を引き出した佐藤信の演出。山田勝弘(演劇ジャーナリスト)